

放課後等デイサービス自己評価表

評価：○…はい、×…いいえ、△…どちらともいえない

	チェック項目	決定	改善目標、工夫点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○	
	② 職員の配置数は適切であるか	△	・2018年4月より、スタッフ6名体制。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	△	・事業所内は段差のない設計。 ・事業所外のトイレは車いすに未対応。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	△	・2018年4月に保護者向けアンケートを実施予定。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	×	・2018年4月に公開。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	×	・第三者評価は未策定。今後の検討課題。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○	・定期的に外部講師による研修を実施。
	適切な支援の	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○
⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		△	・TTAPを導入。 ・WISC等心理検査結果の解釈方法の研修実施。 ・Vinland II の導入を準備中。
⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか		○	
⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○	・各スタッフの専門分野を共有しながら、新しい訓練を作成。
⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		△	・各プログラムの目標設定と評価のしくみを準備中。
⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		○	・アセスメントをもとに、個別訓練と集団訓練もしくは両方を提供。

提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	△	・朝礼を毎日実施している。 ・支援の役割に関しては、訓練前に打ち合わせを実施の改善を行う。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	△	・子どもに課題を発見した場合のみ実施。 ・終礼の実施を検討中（人員が充足出来次第）
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	・訓練の様子を中心に、ケア記録を複数人で記入。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	△	・職員間に認識の差があるため、H30年度に勉強会を実施予定。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○	・保護者の了解が得られた利用者について、学校との情報共有を実施。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	×	・受け入れ体制なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	△	・保育園等で可能な場合に実施。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する体制を整えているか	○	・ヴィストキャリア(就労移行支援)との連携体制あり。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○	集団訓練やイベントで実施。

	②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○	
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	・保護者が送迎で来訪時や、1月毎の振返りシートで実施。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	△	・個別に実施しているが、事業所として体系立てて実施できていない。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	・月1回のペースで保護者会を実施。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	・「カレッジだより」を定期的に発行。
	③5	個人情報に十分注意しているか	○	・パスワード管理されたPCやサーバで情報を管理。 ・事業所全体をセキュリティでロック。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	△	・2018年度より視覚支援を実施予定。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	△	・イベントで実施。
非	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	×	・H30年度に連絡網等を作成予定。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	・集団訓練として「避難訓練」を実施。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	△	・虐待防止研修にスタッフが交代で参加。

常時の対応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	△	・重要事項説明書にて説明を実施している。現在は可能性のある子どもは在籍なし。身体拘束が必要なかたには、H30年度より個別支援計画に記載する。
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	△	・フェイスシートにてアレルギーの有無を確認。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	△	・2018年度に実施予定。

ヴィストカレッジ富山駅前

作成日：2018年3月20日

